

国語解答

1	(1)	つかえる	1
	(5)	等しい	5
	(2)	いき	2
	(6)	岸	6
	(3)	そうだん	3
	(7)	銀色	7
	(4)	じょうそう	4
	(8)	予定	8

2点×8＝16点

2	(1)	の	を	9
	(3)	の	が	11
	(2)	と	を	10
	(4)	と	の	12

(1)～(4)各完参

3	(1)	ウ	ア	イ	13
	(3)	イ	ア	ウ	15
	(2)	ア	ウ	イ	14
	(4)	ア	イ	ウ	16

(1)～(4)各完参

4	(1)	イ	17
	(2)	ほかにもわかるいところがある	18
	(3)	ア	19
	(4)(例)	カツコわるいすがたを、ひと	20
	(5)	エ	21
	(6)	ウ	22

(2)書きぬき

(4) (別例)「かっこよくないところを見せてしまうこと。」
(別例)「ひとがカッコ悪いおじいちゃんを見ることが。」
・「カッコわるい」にあたる内容がないものは0点。「カッコわるい」は「カッコよくない」でも可。
・「(カッコわるいすがたを)見られる・見られてしまう」または「(カッコわるい自分を)ひとが見る・ひとが見てしまう」にあたる内容がないものは0点。「ひと」は「他人」でも可。

4点×6＝24点

5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	①	人 間	冬 寒	工	①
	23	の	い か ら く や な ま け 者	27	い や な こ と う て し ま お う
	②				28
	ア	く ら し に 害 を あ た え る も の			
	24				

(2)書きぬき

(3)書きぬき

(5)①書きぬき

4点×7＝28点

6	①	○	30
	②	×	31
	③	○	32
	④	×	33

2点×4＝8点

国語解説

1 漢字の読み書き

2 「てにをは」による意味のちがい

3 大きなまとまりを表すことば・小さなまとまりを表すことば

4 物語（太田京子「おじいちゃん、大すき！」より）

(1)・(2) けがをできてしまった「(けがをしたところの) ほかにもわるいところがあるんだよ」と弱気になっているおじいちゃんをはげますために、ママはいっしょに暗くなってしまうのではなく、明るくふるまったのです。

(3) のぞみにとって勉強もスポーツもなんでもできる「カッコいい」はずのおじいちゃんが、心配してくれているまわりの人の面会をいやがったり、「(自分の) 家にはかえらない」と、ママやのぞみをこまらせるようなことを言ったりしたので、のぞみはびっくりしたのです。

(4) すぐあとにあるママのことばに注目します。「カッコわるいすがたを、ひとにみられたくない」と、おじいちゃんの気持ちをそうぞうしています。

(6) のぞみは、一生けんめいあるく練習をしているおじいちゃんを見て、「おじいちゃん。カッコいい！」と言っているので、ウが正解です。

5 せつ明文（牧田茂「おにの話」より）

(1) ①の前には「(おには) こわいものだと考えられてきた」、あとには「おにはこわいだけではありません」と書かれていて、ぎゃくのないうになっています。②は、前の「人々にとっていやなことを、一人で全部引き受け(る)」おにのことを、あとで「身代わり」と言いかえています。

(6) ①は、花祭りのおにをせつ明した「田畑の農作物くゆたかに実るように」に合っています。②は、なまはげは、たしかにお酒やごちそうでおかえられますが、それを目当てにやってくるわけではないので、まちがいです。③は、「節分というのは、季節が分かれるという意味」や、「新しい春をむかえよう」といった部分に合っています。④は、この文で主にせつ明されているおには、たしかによいことをしてくれていますが、はじめに出てきた「ももたろう」などのおにはそうではないので、まちがいです。